教育①-北海道・町立剣淵高校の事例



●絵本の里 けんぶち

人口:約3,200人

基幹産業:農業

町の施策:福祉

◆北海道·剣淵町立剣淵高校

- 〇生徒状況(H29. 4.19) 在籍88名 1年32名 2年28名 3年28名 (剣淵町内中学出身 13%)
- ○寮完備 定員 42名
- 〇高校では、社会情勢や町の農業情勢など、時代の動きに合わせながら教育内容を変えてきた。

全日制農業・生活科⇒平成21年度に総合学科に転換。

<総合学科転換の理由>

- ・平成19年「社会福祉士及び介護福祉士法等の一部を改正する法律」の公布により、高校での介護福祉士国家試験受験資格要件が強化され、現状の教育課程では受験資格を得ることができなくなることから、剣淵高校の今後の在り方について検討された。
 - ●剣淵町の考え

剣淵高校は剣淵の教育の要であり、町の中核機関として存続させる。町の基幹産業「農業」と町の施策「福祉」に関わる特色ある教育活動を強化し、地域に有為な人材の育成と、地域活性化の拠点とする。

●剣淵高等学校運営審議会答申(H20.5.28) 「一間口ではあるが、農業と福祉の専門科目を選択できるようにするため、 「総合学科」へ転換することが必要である。」

二つの「系列」

※1年次後期から選択

<農業国際系列>

<生活福祉系列>







介護のプロ「介護福祉士」を目指じます

農業国際系列の学習

















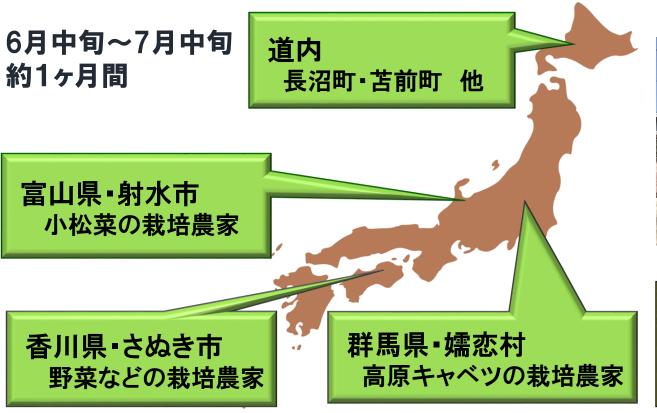








農業国際系列の長期委託実習(3年次)





アメリカ(ハワイ 他) 有機野菜やフルーツ の栽培農家

生活福祉系列の学習

厚生労働省·文部科学省認定

介護福祉士国家試験受験資格

1800時間 (53単位) の学習

7時間授業:週2日

介護福祉士への最短コース

置戸高校(道立) 剣淵高校·留寿都高校(町村立) 函館大妻高校·江陵高校(私立)



生活福祉系列の長期委託実習(3年次)



介護福祉士国家試験

平成29年1月実施

受験者 22名 合格者 20名 合格率 90.9%

【参考】 全国平均合格率72.1%



第1回 北海道地区 高校生介護技術コンテスト

おといねっぷ美術工芸高校 奇跡の学校と歩む

音威子府村長 佐近 勝







- □入学者数激減 昭和51年16名、昭和52年13名、昭和53年6名
- □2年連続新入生が一桁は廃校対象、大いなる危機の訪れ
- □ (昭和52年)住民有志が主体の「音威子府高校振興調査委員会」を設立、木材工芸教育を中心とする高校振興策を提言
- □ (昭和53年) 芸術教科として工芸、職業科目としてインテリア実習 を採択
- □ (昭和59年)全日制工芸科に転換、定員45名

2.全日制高校の歩み



- □(平成14年)校名変更:北海道おといねっぷ美術工芸高等学校
- □(平成15年)工芸、美術のコース制導入
- □(平成16年~平成17年)全国高校スキー大会総合優勝、二連覇
- □ (平成19年) 北海道東海大学との高大連携事業 国際理解教育、スウェーデンレクサンド高校 国立教育政策研究所教育課程研究指定校「美術1」
- □(平成20年)スウェーデン、レクサンド高校姉妹校調印
- □(平成21年)国立教育政策研究所教育課程研究指定校「工芸1」
- □(平成25年)国立教育政策研究所教育課程研究指定校「工芸1」
- □ (平成27年~平成28年) 全国高校スキー大会総合優勝、二連覇

3.おといねっぷ美術工芸高校NOW

- □美術工芸教員6名、実習助手1名
- □全員が寄宿舎(村外出身者100%)、寮費24,700円/月
- □レクサンド高校(スウェーデン)への派遣事業
- □道展や学生美術全道展等に、多数が連続して入選
- □安定した生徒確保、出口の充実、学校評価の向上
- □休日を利用した「エコミュージアム、ビッキ館」でのボランティア
- □夢を語る学校づくりは、「奇跡の学校」(光村出版)として出版

		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
進	学	29	25	30	32	28	26	25	
就	職	6	11	10	7	10	11	11	
合	計	35	36	40	39	38	37	36	39
生徒	き数	117	117	119	117	116	117	112	116
道夕	卜数	19	22	21	20	16	19	18	18
女	子数	48	54	65	69	73	73	66	72



4.おといねっぷ美術工芸高校と共に生きる

- □着実にステップアップしてきたが、新たなステージを目指す
- □学校及び生徒、卒業生、住民と共に地域づくりを目指す時期
- □地域おこし協力隊、OBの起業支援、アート&クラフト展
- □寄宿舎で36,000泊、108,000食、地域循環のパートとして利用
- □高大連携事業、幼小中連携事業の進化、住民が共に学ぶ高校づく

ŋ

□高校を核とした総合戦略を策定

5.音威子府村の総合戦略のイメージ

〇音威子府村の総合戦略においては、おといねっぷ美術工芸高等学校を中心に置き、すべての基本目標と連動させる。「村の振興の要となる高校の機能強化」「卒業生のための雇用の場の創出」「高校を軸とした人の流れの促進」「高校生参加による個性的で魅力ある村づくり」を4つの基本目標として設定。

